家庭科プリント

題材名：

題材のめあて

１　家庭科の見方・考え方を働かせる

生活文化の継承・創造

持続可能な社会の構築

協力・協働

健康・快適・安全

２　見方・考え方を働かせて、考えを述べる。

３　授業における振り返り

４　生活につなげる振り返り

授業における評価（Ａ、Ｂの評価）：

目指す生徒像：よりよい生活や持続可能な社会を構築するための資質・能力を育成する。

ワークシート①：知識の構築や見方に気づく

課題や問題についてアンケートを取って把握したり、問題について調べたりする。

アンケートをもとに、自分の考えをまとめたり、他の人からの考えを追加したりし、課題を把握する。

調べ学習でも同じ。

ワークシート②：課題を見いだす

健康・快適・安全、持続可能な社会など、課題を設定するときに考える。他人からの意見も参考に、課題設定を行う。

ワークシート③：構想や課題を解決する。

協力・協働、健康・快適・安全などを考えながら、課題をクリアしていく。

ワークシート④：評価する。

持続可能な社会の構築など設定した課題結果などを評価する。

ワークシート⑤：よりよい生活について考える

協力・協働、健康・快適・安全など学習過程で考えた視点を踏まえて、自分の考えをまとめる。他人からの意見やさらに調べたことなども踏まえて、さらに考えを深めていけるようにする。次の課題に繋がるとよいかと考える。

1枚目のワークシートのひな型をもとに、どの見方・考え方の割合が大きいか考えながら、ワークシートを作成する。

持続可能な社会の構築などを意識させながら、

①課題の把握　　②課題の設定　　③課題解決　　④課題の評価　　⑤よりよい生活へつなげる

ワークシートを考えてみてください。

また、上記のような課題を解決させるために、この教材（題材）を考える。目指す生徒像を明確にして、題材設定を行う。題材の評価規準などが目指す生徒像と重なるのではと思います。